

すずらん

医療法人清照会 湊病院 介護部

発行：令和5年3月29日

発行責任者：加賀 司

編集担当者：野月 恵子

Y・Y K・S N・S

Y・Y K・S Y・K

1月の作品



縦1・8m、横2・2mの凧



2月の作品



本物だったらしいのになー (K・S)



もらってくれて嬉しいです (Y・K)



3月の作品



個性的なひな祭り



湊ガーデン



ガーデンでとれた野菜を自分たちで調理して食べました。皆で頑張ってるので美味しさ倍増でした。今度は玉ねぎを作りたいです。夏の作業も頑張りたいと思います。

(Y・Y)



Yさんの随筆

ラムネ瓶を初めて見たとき、キラキラしていて宝石かと思った。家族が中に入っているビー玉を取ってくれた。嬉しかった。だから、毎回ラムネ瓶を捨てるのはしのびなかった。夏ごろになるとスーパーに出回る。昔はキャップの裏に当たりがあった。他のジュースにもクジが付いていて夢があった。ラムネ瓶のビー玉がカラン、カランと 鳴る音…。暑い夏の清涼だ。

Sさんのおすすめ本紹介

今回紹介する本は、東野圭吾さんの『希望の糸』です。物語の始まりはある殺人事件です。捜査を進めても、被害者の女性が殺害された動機は 掴めずに謎は深まるばかり。真実を追い求める刑事の姿を通して「本当の家族」を巡る葛藤が描かれます。タイトルの『希望の糸』に秘められた想いに気付いた時、改めて家族の絆や繋がりに思い至ります。興味のある方は是非読んでみてください。

ぐっさんのちょっとした話

東京の両国に現在もいのしし鍋を食べさせる「ももんじ屋」という料理屋がある。創業は享保三年（1719年）ちょうど江戸が百万都市になった頃である。このころから「ももんじ屋」という名の店が何十軒もでき、江戸の町で流行りだす。ももんじとは百の獣のことで、どんな動物の肉も食べさせる店の名称である。現在、東京に一軒しか残っていない。いのしし以外に鹿・熊・狸…当時そんな肉を食べていたのは、どちらかといえば庶民で、位の高い人は表立っては食べなかった。内緒で食べていたようだが、肉食が一般化するのには明治以降と言われている。しかし、実際には江戸の庶民は肉を食べることも意外に多く、肉の専門店までできていったのであろう。酒を楽しみ、時には美味しい肉鍋をつつく…。消費文化が生まれた百万都市江戸では庶民の生活もまた大きく変わっていったのかもしれない。できることなら、私も食べてみたい。

Wさんのおすすめ映画

今回はゲームについてやります。主にスイッチでできるゲームです。まずはオープンワールド。これはある程度の設定やクエストはあるものの、どこへ行き何をするのも自由というゲームになっています。代表的なソフトにゼルダの伝説ブレスオブワイルド、宇宙を旅して回るノーマンズスカイなどがあります。次に紹介するのはハクスラというタイプのゲームです。これは斜め上から見下ろす視点で戦うアクション RPG です。スイッチではディアブロやダークサイダージェネシスなどがあります。次はメトロイドヴァニアというゲームのタイプ。これは完全に横視点で2Dのキャラが動き回るRPGとなっています。エンダーリリーズやフィスト紅蓮城の闇などが高評価です。次に木や石を削って道具を造り更にその道具で高度な武器を造り戦い、食料をとる。というクラフトゲームがあります。恐竜の世界を生き抜くアークや海に特化したサブノーティカなどがあります。サブノーティカは大型アップデートが実施されました。以上ゲーム情報でした。

SDさんのおすすめCD

僕のおすすめするCDはロビー・デュプリという人のアルバム「スモーク・アンド・ミラーズ」とやつです。バラードが良いなあと聞いていました。長いお別れという曲があるんですが、僕はそれがすごく好きです。是非、聞いてみてください。

編集後記

デイケア新聞194号をお読みいただきありがとうございます。WBCの侍JAPAN、カッコ良かったですね～(*^_^*)野球はあまり詳しくないのですが、この時ばかりは全力で応援してみました。もうすぐ桜の季節がやってきます。さて、今年のお花見はどこに行こうかな…。
(野月)

〒031-0813 青森県八戸市大字新井田字松山下野場7-15
TEL: 0178-25-0011 FAX: 0178-25-6721
医療法人 清照会 湊病院デイケアセンター